

★ 木造化ファイルNo.152 (コンベンションぬまづ)

千本松原をイメージしたエントランス・ロビー

1) 施設名 (用途)	コンベンションぬまづ (多目的交流施設)
2) 所在地	静岡県沼津市大手町1-1-4
3) 事業実施主体	静岡県 (文化・観光部 ふじのくに千本松フォーラム整備課)
4) 設計者	長谷川逸子・建築計画工房(株) (東京都)
5) 施工者	大和ハウス工業(株)沼津支店 (沼津市)
6) 工期	平成24年8月～平成26年3月
7) 施設概要	鉄骨造 地上5階建
8) 規模 (延面積)	建築面積 3,982.76㎡ (延べ面積 11,187.98㎡)
9) 主な使用樹種	スギ、ヒノキ
10) 施設の特徴等	エントランス及び各階ロビー等には、日本百景、日本の白砂青松100景にも選ばれた「千本松原」をイメージし、県産材の杉丸太材433本(丸太径:15～20cm、長さ:3.4～9.5m、約37m ³)が列柱状に配置された。また、施設の内装仕上材等(約28m ³)に杉材等を活用することで施設の木質化を図り、約163m ³ の県産材が使用された。

【施設の画像】(左上から時計まわり)

① 夜間外観、② 日中外観、③ エントランスホール、④ コンベンションホールB

